

ESと接続する場合

● V2HスタンドにRAV4/ES対応ソフトを搭載している場合は下記内容をご確認の上、ご使用下さい。

トヨタ自動車株式会社

ブランド	車名	種別	年式	型式	総電力量※2	充電上限	放電下限	停電時のシステム起動方法		停電時のシステム起動方法
								V2Hスタンド品番 LJV1671B	V2Hスタンド品番 LJV2671C LJVH671C	V2Hスタンド品番 LJV1671T
LEXUS	ES500e ※7	EV	2026.06～	ZAA-XXZM26-AEDGN	74.7kWh	約100%	約10%～25%※3※4	アクセサリケーブル	充放電コネクタ※5 アクセサリケーブル※6	アクセサリケーブル
	ES350e ※7	EV		ZAA-XXZM21-AEDGN						

※2 総電力量は本システム接続時の実使用可能容量とは異なります。

※3 ご使用の温度環境により変化します。

※4 残容量が30%以下になると放電できない場合があります。

・放電下限以上の残容量で放電できない場合は、一度EVとの接続を停止した後、再接続してください。

・この現象を回避するには、本機の車両の放電下限(平常時/停電時)の設定を+30%以上に設定してください。

※5 車両側の設定は外部給電モードに設定する必要があります。外部給電モードでは太陽光発電の余剰充電ができなくなります。

※6 太陽光発電の余剰充電が必要な場合はアクセサリケーブルをご使用ください。

※7 停電時のシステム稼働中に充電量および放電量が少量な状況が長時間継続した場合、且つ太陽光パネルの発電がなく蓄電池からの放電もできない状況の場合は運転を停止します。(システムを再稼働させるためには停電時のシステム起動方法に沿って再稼働してください)

● V2HスタンドにRAV4/ES対応ソフトを搭載していることの確認方法、搭載していない場合の対応方法

1. まずは次のページに記載の方法にて品番、製造番号、V2H管理バージョンをご確認下さい。

2. 確認した品番、V2H管理バージョンおよび購入日に該当する下記のパターンの内容のご対応をお願いいたします。

【以下の場合はそのままでRAV4/ES対応ソフトを搭載しています】

品番	V2H管理バージョン (ソフトバージョン)	製造番号	購入日※11
LJV1671T	(表示機能なし)	26D00028Aより後※13	区分けなし
LJV2671C	0001以上※12	区分けなし	
LJVH671C		区分けなし	

*11:購入日は保証書にて系統連系申請日を確認。

*12:4桁目の数字が1以上の場合がRAV4対応ソフトです(1～3桁目の数字は任意)

*13:製造番号は一部の数字を用いて製造時期の前後関係を判定します。

① 製造番号の先頭2桁をご確認ください(製造年を示しています)。

→「26」と比較し、大きい小さいかで判定します。

② 先頭2桁が「26」の場合は、次に前から4～8桁目の数字をご確認ください(製造年内の連番を示しています)。

→「00028」と比較し、大きい小さいかで判定します。

【以下の場合ソフト書き換えの依頼が必要です(無償)】

品番	V2H管理バージョン (ソフトバージョン)	製造番号	購入日※11
LJV1671T	(表示機能なし)	26D00028A以前※13	2026/7/1以降
LJV2671C	0000	区分けなし	
LJVH671C		区分けなし	



ESを保有のお客様におかれましては、
無償でのソフト書き換えを実施しますので、
「修理ご相談窓口:0120-872-150」までご依頼ください。

※ESを保有されていない場合は有償での対応になりますのでご注意ください。

【以下の場合ソフト書き換えの依頼が必要です(有償)】

品番	V2H管理バージョン (ソフトバージョン)	製造番号	購入日*11
LJV1671B	(表示機能なし)	区分けなし	
LJV1671B050			
LJV1671T		26D00028A以前*13	2026/6/30以前
LJV2671C	0000	区分けなし	
LJVH671C			



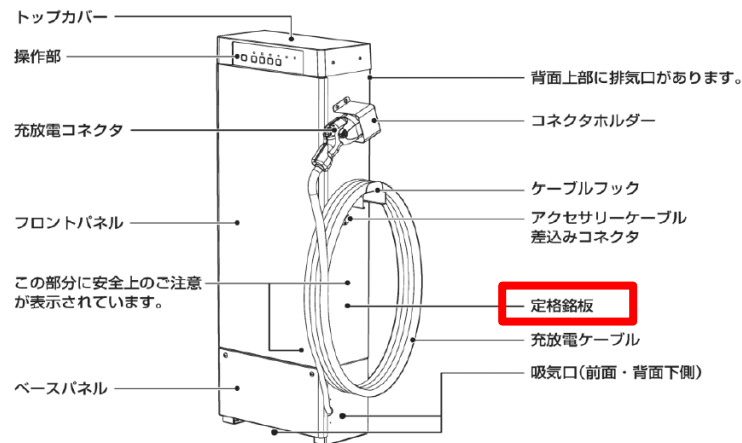
ESを保有のお客様におかれましては、
有償でのソフト書き換えを実施しますので、
「修理ご相談窓口:0120-872-150」までご依頼ください。

※ソフト書き換えを行わない場合、充放電量が少ない状態が一定時間以上継続すると、
車両とV2Hスタンドの接続が 切り離されます(アラーム鳴動あり)。再度、充放電を
行うためには充電コネクタを挿し直す必要があります。

V2Hスタンドの品番、V2H管理バージョンの確認方法

● 品番、製造番号の確認方法

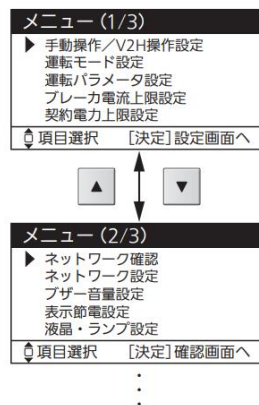
本体に貼り付けられている定格銘板、もしくは保証書にて、品番と製造番号のご確認をお願いいたします。



● V2H管理バージョンの確認方法 ※V2H管理バージョンの確認はLJV2671C、LJH671Cのみ ネットリモコンにおいて下記の手順でV2H管理バージョンのご確認をお願いします。

■メニュー

- ① トップ画面で **メニュー** を押す
「メニュー (1/3)」画面が表示されます。
カーソルが最下行のとき **▼** で次画面の
「メニュー (2/3)」、「メニュー (3/3)」と切り換わります。
また、カーソルが最上行のとき **▲** で画面を切り換えることもできます。
- ② **▲** **▼** でメニューを選択する
- ③ **決定** を押す
選択したメニューの画面が表示されます。
※選択したメニューの画面で **メニュー** を押すと操作はキャンセルとなり、
メニュー画面に戻ります。



■バージョン確認

ネットリモコンまたはV2H管理のバージョン情報を確認できます。

- ① **▲** **▼** でバージョン情報を確認したい機器を選択し、**決定** を押す
- ② バージョン情報が表示される
メニュー を押すとメニュー画面に戻ります。
ネットリモコンの場合、ファームウェアの更新確認ができます。

ネットリモコンの場合

バージョン確認(リモコン)

ファームウェア	1.0
出力制御	3.0
MACアドレス(有線)	1234567890AB
MACアドレス(無線)	8901234567CD
[決定] 更新確認へ	

V2H管理の場合

バージョン確認(V2H管理)

システムバージョン	: 1234
ソフトバージョン	: 1234
[決定] 選択画面へ	